
第一回 荒川区区政改革懇談会

グループ討議会議録：茜

【自己紹介】

- ・ 自己紹介するとともに、懇談会に参加した動機、最近興味をもっていることもあわせて話し合ってもらった。

【学校教育に関して】

- ・ 小中学校の学区選択制に関して疑問を持っている。抽選でもれてしまった子などは、ぎりぎりまで行く中学校が決まらない等の問題がある。
- ・ 先生の資質についての問題をよく耳にする。学校内で先生が生徒をイジメてしまうケースもあると言う。先生のレベルを一定以上の水準に上げたところで均等化させることはできないのだろうか。そのようなことに地域ぐるみで関わっていければ良いのではないか。

【日頃の問題意識について】

- ・ 小学生であっても高学年になるとひろば館などは使わなくなる。かといって、家の中でゲームしているだけが遊びになってしまうことには非常に不安を覚える。ここにいけば誰かいる、といったような居場所が必要なのではないか。
- ・ 子育てにかかる費用や手間などが二倍になってしまうのに、双子の子を持つ親に対するケアが進んでいないと思われる。
- ・ 区立図書館について、子どもが魅力がないと言っているのを聞く。確かに雨の日など、図書館のイスで本を読まずに寝ている人たちもたくさんいたりするのは管理上良くないと思う。新刊を入れていくというだけでなく、子どもたちが本を読むことを楽しめるような雰囲気づくりをしていくべきだと思う。本の読み聞かせボランティアなどはその第一歩としてすごく良いと思う。

【その他】

- ・ 今回は第一回目ということで今後話を進めていく上で、お互いを知ってもらうことを主眼に置いたので子育て・教育の話が主になった。次回からは区政全体的な話をしていく。
- ・ 懇談会委員として個人名を出すことにつき、委員が了承。
- ・ 子どもがいるので、次回からある程度知識・経験を持った方による託児が必要。区は用意する。

【次回会議について】

- ・ 次回は、8月4日(木) 10:00より開催